

令和4年5月
第430号



今年も『親子リトミック』再開しました。

おおく

お
お
く
て



4/17 『クテの市』(毎週 日・木曜日)

クテの市が始まりました。山菜・野菜・シイタケ等
新鮮でおいしそうなのが いっぱいです。

おもな内容

- ・新区長会長就任のご挨拶 …p1
- ・子ども会会長就任のご挨拶 …p2
- ・いちねんせいになって …p3
- ・神明大杉についての学術研究報告会 …p4

区長会長就任の「挨拶

加藤博一

今年度から区長会長を務めさせて頂きます加藤です。町の運営に関しては、集落支援員を五年間、北区長を一年間担当してきた経験を生かして取り組んで行きたく思いますが、町民みなさまのご協力・ご支援が必要ですので宜しくお願い致します。

令和四年度の大きな課題としては

○神明神社の早期復興

今年十月の秋の例大祭が通常通り執り行えるように氏子総代と連携を取りながら支援して行く。

○大湫地域の景観計画重点区域指定に向けて

景観まちづくり協議会の活動を再開し、早期に重点区域指定を頂き、宿場の保全（維持・管理）を行う。

○大湫町ミライ総合振興委計画の推進

令和二年度に作成した本計画は大湫の三十年後を見据えて、今我々が何をすべきなのかを考え・実行して行く手引書です。

（全戸配布済みですので一読下さい）

令和三年～五年の重点取組事項は自治再編・大杉復興事業（既に完了）・移住定住促進です。

自治再編・若手が積極的にまちづくりに参加出来る体制を検討して行く。

移住定住促進・少子高齢化が進み、人口の減少が止まらない現実を考え、町外から人を呼び込み、まちの活性化を図って行く。

○安心・安全なまちづくりを推進して行く

自然災害・犯罪・交通事故が無い豊かで暮らし易いまちを皆さんと一緒につくっていきましょう。



子供会会長就任のご挨拶

秋山 仁恵

今年度、大湫子供会の会長を務めさせていただきます。秋山です。

コロナ禍の開始と共に入学した長女が三年生となり、今年度子供会の会長を仰せつかりました。

コロナ禍以前の子供会がどのように活動されてきたのか体験しないままの会長ですので、どんな進め方をしていけば良いのか分からないのが現実です。

そんななかでも子供達は毎日マスクを着用し、手洗いを励行、給食も黙って食べ、一生懸命に学校生活を送っています。

コロナ禍以前と同じにはいかないかもしれませんが、子供達の頑張りに応

えるように子供会としてもできるだけたくさんの思い出を作りたいと思います。

地域の方々も親さんも同じ場所で子育てする仲間として、共に子供達の成長を喜び見守って頂けたらありがたいと思っています、

至らない所が目につくと思いますが、よろしくご指導下さい。



問屋場の消えかけていた『火の用心』の文字を伊藤勝佑さんが書き直してくださいました。ありがとうございます。



新制中学校建設の為、昭和22年に白山神社の大杉を伐採した株跡に看板が設置されました。

おめいじつ(げんき)さま
小学校入学



しょうがつ(せい)になつて

O・R

しょうがつ(せい)になつて、わたしは
たいいくとべんきようをがんばりたい
です。
たいいくはからだをたくさんうごか
して、はやくはしれるようになりたい
です。

べんきようは、「くぐもさんすうも
たくさん」のことをおぼえたいです。
がつ(せい)だいすき!



しょうがつ(せい)になつて

O・N

しょうがつ(せい)でたのしみなことは、
おともだちといっばいじゅぎようを
することです。

「これからずっとじゅぎようをが
んばります。」

しょうがつ(せい)になつて

A・M

わたしはさんすうのべんきようがす
きです。

がんばりたいことは、「みやまのじか
んです。あさはねむいからです。でも、
たのしみです。」



しょうがつ(せい)になつて

K・S

「ねんせい、たのしかったよ。
そとあそびたのしかったよ。☆
ありがとう。」

しょうがつ(せい)になつて

O・Y

しょうがつ(せい)でやりたいことは、
さんすうのべんきようをがんばりたい
です。



盛況だった「神明大杉についての

学術研究報告会」

新型コロナウイルス第6派の最中に企画し、「まん延防止等重点措置」明けを狙って3月24日に日程を設定した「神明大杉についての学術研究報告会」は、まさに綱渡りでの事業計画となりましたが、16名を超える大学教授等の多忙な学術研究者の皆様が万障繰り合わせてご出席くださり、お陰様で実現することができました。

市執行部も、共催の体制を整えて、会場準備から進行に至るまで、事務屋のプロとしての確な計画を立案し執行してくださいました。年度当初に無い降って湧いたような事業でありましたが、文句ひとつ言わず迅速に取り組みを進めていただき本当にありがとうございます。

コロナ禍で入場制限があったものの早々と定員を上回り、お断りせざるを得ない聴講希望者が出たことは誠に恐縮至極でしたが、テレビ・新聞等の報

道機関の皆様のお骨折りで、どれだけかは市民をはじめ全国の神明大杉に思いをよせていただいた皆様に、取り組みの内容をお伝え出来たのではないかと、胸をなでおろしております。

研究発表のテーマは、①大杉の樹齡は何年？ ②大杉はなぜ倒れたのか？ ③年輪から解読する過去の環境 ④大杉の内部を探る の4本を柱として、発表した先生方を中心に「神明大杉の学術的価値を考える」と題してパネルディスカッションで討論を整理してきました。

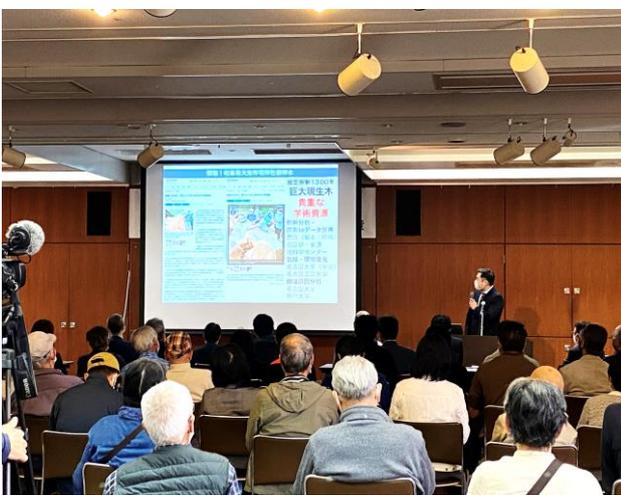
コーディネーターを務めていただいた名古屋大学教授の高野雅夫先生には「神明大杉再生検討会議」発足当初から、ボランティアで地学官連携部会長という重職を務めていただき、随所で的確な指導をしていただき、随所で、これだけの大掛かりな企画を成功裏に実施できたのも、高野先生のお骨折りのお陰であると言っても過言ではないと思っております。

瑞浪市民をはじめ、全国から参加された聴講者の皆さんからは、多くの質問をしていただき、熱気のある報告会

になったことを、主催者として心から感謝申し上げます。

今回の研究成果は、全国の鎮守の森にある巨樹を守っている人々に、今後の防災のための知見として活きるとともに、文化財としての「神明大杉」の価値を高め、ひいては大湫宿の観光資源としても深みを増すことになったのではないかと自負しております。

今後の課題として、研究内容を映像とともに参観してもらえらるような「大杉資料館」の整備を提案し、事業実施報告といたします。 足立議長



(熱心に聴講する報告会参加者の皆様)

全国の支援者とともに

取り組んだ神明大杉再生の道

「死んだ子の年を数えても元には戻りませんよ・・・」

心の拠り所であった神明大杉が倒壊して、喪失感に浸る間もなく災害復旧作業に忙殺される中ではありましたが、町民の皆さんからは「大杉の生きているうちに挿し芽苗を作ろうじゃないか!」とか「倒れてもなお大湫の宝として保存していきたい!」「幹や枝も新しい命を吹き込んで活かして行こまい!」等々、意欲的な提案がなされ、町政をあずかるものとして、今回の出来事は未来志向で取り組むべき課題であると改めて認識させられました。

対策会議の名前を「神明大杉再生検討会議」と定め、町民市民はもとより全国の心を寄せてくださる多くの皆さんと力を合わせて、この大きなテーマに取り組むことといたしました。

3月末の「神明大杉再生生活用事業の完成式典」を迎えるにあたり、当初の



(来賓の皆様を前に演奏する若衆)

取り組み姿勢を総括するものとして設定すべく全ての計画を検討していきました。

市の中心部にある総合文化センターで開催した「学術研究報告会」もその一環で、報道体制を確立し、市民を始めとする全国の支援者の皆様に報告するのだという姿勢で取り組みました。

完成式典においても、県・市の代表者や神社の関係者を始めとする全国の支援者を来賓として迎え、町の若手を中心とする今後の地域を支える皆さんに祝いの表現者として登壇いただき、



(大杉ギターで演奏したお披露目会場)

行事を進めることが出来ました。

これもひとえに、町民の皆様が、会場設営や駐車場整理、企画進行に至るまで、それぞれの持ち場を守り、最善を尽くしてくださったお陰であると、改めて感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。
今後は、神社再建委員会において、残された神明神社設備の再建に取り組むとともに、大杉を使った作品群を活かして、まちづくり活動の更なる発展を目指していただきたいと思います。

前区長会長 足立

式典の日、立ち上がってしめ縄がかかった大杉の前で、少し緊張した面持ちで太鼓を叩く子どもたちの姿を見て、涙が出てきました。倒木から1年半、おそらく100日以上大湫に通わせてもらいました。大湫大杉を応援する若手有志の会の一員としてクラウドファンディングを実施したり、工事チームの一員としても、再生事業に参加してきました。

今後、おそらく生きているうちに絶対に経験することのない出来事です。地元みなさんが意見を交わされ決断して取り組む日々に関われたこと、ありがとうございました。

式典当日は、コミュニティの講堂と入口で、大杉にまつわる様々な展示を行いました。米屋の田村さんと共に、展示物を制作しました。二階から、大杉の年輪の写真を下り下げました。11月11日に、大杉を切り出した際の断面写真です。倒れても生命力に溢れていた、670年の成長の証と、生き様を物語る年輪。

屋根がかかり、もう今後は見ることもできないその姿を、式典に来た方にも見て頂たいと思いましたが、残念ながら実物大のサイズとはいきませんでした。皆さんが立ち止まって会話される姿を見て、嬉しくなりました。当日に撤収予定でしたが、延期して展示していただきありがとうございました。(前日は深夜まで作業をしており、周囲の皆様にはご迷惑をおかけしたこと、お詫びいたします。)

造形物として、文化として、音や物として、記憶として、受け継がれていく大杉。長い長い年月をかけて少しずつ少しずつ自然に還っていく大杉の隣で、新たに育っていく挿木苗を見守りながら、「大湫」という町が続いていく。7月にはまた、若手メンバーを中心に催しを企画しています。大杉の前で、太鼓やギターの演奏を聴きながら、大杉ビールで乾杯したいです。



4月、5月丸森企画

- 『丸森 ひな祭りフェア』【2/5～4/3】
- 特別展示『大湫宿元禄大火注進書』(瑞浪市指定文化財)【2/5～5/8】
- 写真展：『大湫神明大杉 再生・復活の軌跡』【4/29～5/25】

令和2年7月豪雨により倒木被災した「大湫神明神社の大杉」。3月27日に再生活用事業の完成式典を終えました。倒木から1年半余り。根方から5m見当の再生大杉は、その雄姿を再び境内に現しました。多くの皆様のご支援のもと、復興に向けた奮闘の足跡を30点余りの写真から辿ります。〔撮影：小栗 和茂氏〕



4月 大湫宿の行事・出来事

- *7日 市内 小・中学校入学式。
- *17日 「クテの市」再開
- *21日 弘法講まつり:大湫宿観音堂

4月 大湫宿と丸森の様子、訪問者

町 外		町 内		合 計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
265	3	85	6	359	0
R3,4月～	5,185人	オープンから	40,971	R1 同月比	65.9%

- ◆「雛祭りフェア」も終了し、ゴールデンウィークまでちょっと一息の4月。コロナ第6波も3/21に「まん延防止等重点措置」が解除され、3回目のワクチン接種が終了した人たちの心もちょっと一息。花盛りの大湫宿。山の幸、ワラビ、コゴミ。タラの芽、コシアブラの大湫宿。心躍る4月ですが、やはりちょっとビクビクの4月。人出も今のところコロナ前の7割ほど。中山道ウォークのお客様に並んで、「再生大杉」の見物に訪れるお客様が多いようです。「クテの市」、「お休み処」も本格営業で、ゴールデンウィークに向かって、多くの方が大湫宿を訪れることを期待します。
- ◆ゴールデンウィークの企画は《写真展：『大湫神明大杉 再生・復活の軌跡』【4/29～5/25】》当面は「再生大杉」が最大の観光資源です。



大湫宿に過ぎたる物の1つとして、昔から語り継がれている絵天井で有名な大湫観音堂では、毎年弘法大師の命日である4月21日に弘法祭りが行われており、今年も葉桜へと移り行くしだれ桜の下で厳かに執り行われました。

せらしお 5月の集まろう会 R4

☆太鼓は。。。

大湫西コミュニティ推進協議会集まろう会

練習日—4月30日(土) 9時30分～小さい子ども

向けに「楽」と「白蛇の泉」の1番も練習します。

10時30分～大人向けに「大杉」の練習をします。

「大杉」練習の時に“こいのぼり”の折り紙も予定しています。(小さい子ども向け)

☆大杉完成式典(3/27)での太鼓出演の様子です。



大杉再生活用事業完成式典に集まろう会の太鼓を披露。盛り上がりました。



かっこよく
きまっています。

完成式典のテープカットには、大湫の子供達も参加。和やかな雰囲気になりました。



竜吟幼稚園ぞうぐみの卒園生から手書きのカレンダーをいただきました。

卒園おめでとうございます。
 素敵なカレンダーをありがとうございました。
 公民館に展示します。見てください。



げつ	か	すい	もく	さん	ど	にち
2	3	4	5	6	7	1/8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



げつ	か	すい	もく	さん	ど	にち
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

すてきな絵。広報のカットで使わせてもらいたいな。



げつ	か	すい	もく	さん	ど	にち
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



げつ	か	すい	もく	さん	ど	にち
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



げつ	か	すい	もく	さん	ど	にち
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

すごいね! こんな楽しい絵がかけるなんて。

4/14公民館講座『親子リトミック』

今年度も『親子リトミック』の講座を再開しました。4月～7月の第2・4木曜日に高瀬孝子先生に講師をお願いしました。

4月14日 今年度初めての『親子リトミック』、子ども達はすごく楽しそうです。先生も汗をかきかき一生懸命。



久しぶりのリトミック、
『みんなしっかりしてきたね』と
先生が感心されてました。

公民館講座『自然観察会』



大湫を歩きながら、植物の観察をします。
長谷川明先生に教わりながら、楽しく学習しましょう。
子供も大人も大歓迎です。

日時：5月14日(土) 9:30～11:30

雨の時は、公民館講堂で先生の葉っぱの話が聞けます。

場所：大湫公民館に9時30分集合

参加費：無料

申込：5月12日(木)までに大湫公民館(☎63—2360)に申し込みをお願いします。

持ち物：お茶、タオル、ルーペがある人は持って来て下さい。

区長日記

四月から足立前区長会長からバトンを受け区長会長（北区長兼務）を務めさせて頂きます加藤です。

今年度の区長会メンバーは交告富久西区長、奥村敏郎足又区長、柘植巧神田区長の四名です、何か問題・課題等有りましたら各区長まで遠慮無く申し出て下さい。

今月は、各地区の組長・女性代表・その他役員が交替して、未だ軌道に乗っていない状況だと思えますが、一日も早く円滑な町の運営に携わって頂きますようお願い致します。

新型コロナウイルスに付きましては、中々感染者数が減少せず不安な状況に有りますが、皆様は感染防止対策を実施し予防に努めて下さい。早く普通の生活が戻って来る事を願わずにはられません。

本年度も課題は沢山有りますが、町民の皆様の見解をお聞きして一件づつ解決して行きたいと協力宜しくお願い致します。

加藤

4月5日 定例区長会・幹事会（市長来訪）

6日 中仙道ゴルフ入会権打合せ

8日 ピースロード打合せ

11日 交通安全辻立ち

13日 新旧区長・組長会議

15日 女性代表と語る会

17日 パターゴルフ場草刈り作業

18日 コミ推進協議会会計監査

20日 夢づくり（通常事業）プレゼンテーション

22日 コミュニティ推進協議会総会（書面決議）

瑞浪市連合自治会

24日 モニタリング調査

27日 神明大杉再生検討会議（最終）

二九	二八	二六	二二	二一	二〇	一九	一八	一五	一四	一三	一二	九	七	六	五	四	三	日	令和四年五月行事予定
日	土	木	日	土	金	木	水	日	土	金	木	月	土	金	木	水	火	曜	
ピースロード出発式(神明神社)	広報委員会	公民館講座『親子リトミック』	モニタリング調査	大湫太鼓練習	釜小草取りボランティア	釜小草取りボランティア	転入対策委員会	資源回収 青少年育成市民会議総会	公民館講座『自然観察会』	区長・幹事会	公民館講座『親子リトミック』	財産区全員会議	大湫太鼓練習	リアップひよも『五月の節句』 個別訪問					
															こどもの日	みどりの日	憲法記念日	予定	

不燃ごみ:5/10(火) :資源ごみ:5/20(金)

5月15日の資源回収

大湫の集積場所は、ふれあい館前のみです。

神田・足又公民館の集積はありません。

7時半までに出して下さい。

よろしくお願いします。

釜戸小学校 大湫支部長 三戸由梨奈
瑞浪北中学校 大湫支部長 棚橋哲夫

編集後記

大湫の野菜を販売する、「クテの市」が今年も始まりました。4月17日の初日は、セロリ、菜の花、ネギ、しいたけ、トマト等たくさんの野菜が出されました。その中に、タラの芽、ワラビ、こしあぶら、コゴミ、イタドリ等の山菜もいっぱい並びました。

大湫に住んでいても、知らない山菜も出ています。山の恵みいっぱいの楽しい季節です。

〃

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
令和4年 5月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp>